**２０１５年度　重点領域研究　公募申請書**

提出日２０１５年　　月　　日

研究代表者名：　　　　　　　　　印

学術院長名：　　　　　　　　　印

１．研究テーマ

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **重点領域** | | **15a「21世紀型安心安全社会の実現と生活の質の向上」** | |
| **研究テーマ**  (日本語表記) | |  | |
| （英語表記） | |  | |
| **キーワード**  （最大5つ程度） | |  | |
| **研究期間**  (○をつけて下さい） | | １年　・　２年　・　３年　・　４年　・　５年 | |
| **研究要旨** | | | |
|  | | | |

２．研究者構成　（※欄が足りない場合は追加して記入可）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **研　究　代　表　者** | | **ふりがな** |  | | | | **年齢**(※1) |
| **氏名** |  | | | | 歳 |
| **本　属　箇　所**(※1) | |  | | | | **資格**(※1) |  |
| **連絡先E-Mailｱﾄﾞﾚｽ** | |  | | | | | |
| **学内研究分担者(代表者は含まない)** | **氏名** | **年齢**(※1) | | **本属箇所・資格**(※1) | **学位**(※1) | **役割分担** | |
|  |  | |  |  |  | |

(※1)提出日時点で記入すること。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **学内研究分担者（つづき）** | **氏名** | **年齢**(※1) | **本属箇所・資格**(※1) | **学位**(※1) | **役割分担** |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **学外研究分担者** | **氏名** | **年齢**(※1) | **所属・資格**(※1) | **学位**(※1) | **役割分担** |
|  |  |  |  |  |

(※1)提出日時点で記入すること。

３．研究の全体構想（背景、目的等）

|  |
| --- |
| **【研究の背景、目的】**  研究の全体構想、その中での本研究の背景や目的について、詳細に記載してください。特に以下の事項は具体的に記入してください。  ■本研究の学術的背景（これまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等）  ■本研究の社会的背景（将来予想される社会的ニーズ、解決すべき社会的課題等、その他本研究が有する特殊な背景）  ■研究期間内に何をどこまで明らかにするのか  ■当該分野における先進的・独創的な点  ■重点領域研究の趣旨・目的に沿っている点  ■早稲田の独自性（本研究を本学で実施することの意義） |
|  |

|  |
| --- |
| **【研究の背景、目的】**（つづき） |
|  |

|  |
| --- |
| **【具体的な成果】**  研究期間で予想される研究成果について、特に以下の事項を具体的に記入してください。  ■学術的・社会的な意義およびその波及対象と効果  ■新たな研究の創造が期待できる点  ■本研究の実施により創出が見込まれる成果・効果の中で、最も重要視しているものについて、その理由を添えて記載してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **【研究拠点の形成について】**  本研究で形成を目指す研究拠点について、下記の点を中心に、具体的かつ詳細に記入してください。  ■形成を目指す研究拠点の形態（姿）、有する機能、社会的な認知度  ■外部機関との連携の可能性（特に国際的な連携について） |
|  |

|  |
| --- |
| **【研究の準備状況について】**  ■本研究の現時点の準備状況について、具体的に記載してください。 |
|  |

４．研究目標

|  |
| --- |
| 研究目的を達成するために、３年後・５年後に設定する研究目標について記入してください。特に学術的・技術的な優位性および研究体制の自立性・持続性の観点から、以下の事項について具体的に記入してください。なお、具体的な数値等を挙げられるものについては可能な限り明記してください。  ■本研究の進展状況・結果  ■形成する研究グループの状態（国内外における位置付け、人材構成の多様性、若手研究者等の育成状況等）  ■自立的に獲得できうる財源・スペース等の研究リソース（研究グループとして獲得を目指す外部研究資金の名称・金額等）  ■研究拠点形成に係る進捗状況（認知状況、外部連携（国際協力）状況含む） |
| **【３年後】** |
| **【５年後】** |

５．研究計画（３年間）

|  |  |
| --- | --- |
| 研究目標を達成するために、各年度でどのような取り組みを実施するかについて、特に以下の事項はそれぞれ具体的に記入してください。  ①研究グループの形成計画（複数のプロジェクトを想定している場合は、本研究全体における各プロジェクトの役割・位置付け、プロジェクト間の相互連携等についても記入してください。）  ②研究場所はどこを想定しているのか  ③研究方法はどのようなものか  ④国際的な評価を得るための工夫について  ⑤収支計画（P10「⑤収支計画内訳」の欄に記入してください。） | |
| **２０１５年度（１年目）** | **①**  **②**  **③**  **④** |
| **２０１６年度（２年目）** | **①**  **②**  **③**  **④** |
| **２０１７年度（３年目）** | **①**  **②**  **③**  **④** |

⑤　収支計画内訳（資金計画について記入してください。）

単位：千円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | | **大学交付希望額**（※2）  (ⅰ) | **外部研究資金**（※3）  **（公的・民間）**  (ⅱ) | **合　　計**  （ⅰ＋ⅱ) |
| **2015年度** | 収入予算 | | **千円** | 千円 | 千円 |
| 支出予算 | ①機械器具費 | 千円 | 次ページの「外部研究資金の獲得計画」に詳細を記載してください。 |  |
| ②消耗品費 | 千円 |
| ③印刷製本費 | 千円 |
| ④旅費 | 千円 |
| ⑤教員人件費 | 千円 |
| ⑥アルバイト人件費 | 千円 |
| ⑦雑役務費 | 千円 |
| **2015年度** | 収入予算 | | **千円** | 千円 | 千円 |
| 支出予算 | ①機械器具費 | 千円 | 次ページの「外部研究資金の獲得計画」に詳細を記載してください。 |  |
| ②消耗品費 | 千円 |
| ③印刷製本費 | 千円 |
| ④旅費 | 千円 |
| ⑤教員人件費 | 千円 |
| ⑥アルバイト人件費 | 千円 |
| ⑦雑役務費 | 千円 |
| **2017年度** | 収入予算 | | **千円** | 千円 | 千円 |
| 支出予算 | ①機械器具費 | 千円 | 次ページの「外部研究資金の獲得計画」に詳細を記載してください。 |  |
| ②消耗品費 | 千円 |
| ③印刷製本費 | 千円 |
| ④旅費 | 千円 |
| ⑤教員人件費 | 千円 |
| ⑥アルバイト人件費 | 千円 |
| ⑦雑役務費 | 千円 |

(※2) 重点領域研究として、大学から資金助成を希望する金額を記入してください。

(※3) 重点領域研究において、獲得を目指す外部研究資金の金額（見込額）を記入してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **外部研究資金の獲得計画** （※欄が足りない場合は追加して記入可）  （本研究の研究代表者、もしくは研究分担者を含む研究グループが、重点領域研究として今後申請を予定している科学研究費補助金等の公的研究資金や民間研究資金を記入してください。補助金等の名称欄には、「基盤研究」等の種目も記入してください。現時点で名称が明らかでない場合は、「○○省、○○事業」、「○○企業との共同研究」のような形式で記入してください。） | | | | |
| **採択年度** | **補助金等の名称** | **申請予定金額**  （千円） | **申請代表者** | **実施期間**  （年月～年月） |
| **２０１５年度** |  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
| **２０１６年度** |  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
| **２０１７年度** |  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |
|  | 千円 |  |  |

６．その他

（１）研究代表者の外部資金の採択実績状況について　（※欄が足りない場合は追加して記入可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **本研究の研究代表者の科学研究費補助金等の公的研究資金や民間研究資金の採択状況**  （過去５年間に採択されたものについて記入してください。補助金等の名称欄には「基盤研究」等の種目も記入してください。補助金等の総額欄には、実施期間での資金総額を記入してください。） | | | | | |
| **実施期間**  （年月～年月） | **資金配分機関名** | **補助金等の名称**  （研究種目等） | **研究課題名** | **役　割**  （代表・分担等） | **補助金等の総額**  （千円） |
|
|  |  |  |  |  | 千円 |
|
|  |  |  |  |  | 千円 |
|  |  |  |  |  | 千円 |
|  |  |  |  |  | 千円 |
|
|
|  |  |  |  |  | 千円 |
|
|
|  |  |  |  |  | 千円 |
|
| **合　計** | | | | | 千円 |
|

（２）研究代表者・研究分担者の業績および学会賞等各賞の受賞状況等について

（※欄が足りない場合は追加して記入可）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **研究代表者・研究分担者の学会発表、学術雑誌等への論文発表数**  （学会発表数の（　）内には国外で行われたものを記入してください。論文発表数の（　）内にはレフェリー付学術雑誌に発表した論文数を記入してください。） | | | |
| **区　　　分** | **２０１２年** | **２０１３年** | **２０１４年** |
| **学会発表数** | 回（　　回） | 回（　　回） | 回（　　回） |
| **論文発表数** | 件（　　件） | 件（　　件） | 件（　　件） |
| **【主な発表論文】**  （2012年～2014年の1月～12月の期間の主な発表論文（論文名、著者名、学会誌名、巻（号）、最初と最後の頁、発表年（西暦）の各項目）を記入してください。共同、共著の場合は全員を掲載順に記入してください。ただし、印刷済及び採録決定済のものに限り、査読中・投稿中のものは除きます。また、英文での発表実績や被引用数、波及効果の面などで特筆すべき事例があれば、明記してください。） | | | |
|  | | | |
| **【学会賞等各賞の受賞状況等】**  （学会賞等（受賞名、受賞年等）の受賞状況について記入してください。また特許や実用化の事例、メディアによる取材・発信状況など、特筆すべき研究成果と判断されるものがあれば、記入してください。） | | | |
|  | | | |
| **【国際協力・発信の実績等】**  （海外機関との協力や、他言語による成果発信の実績など、特筆すべき研究成果と判断されるものがあれば、記入してください。） | | | |
|  | | | |

（３）評価項目の重み付けについて

　重点領域研究では、課題の採択に係る評価（事前評価）において、基礎点と加点に項目を分け、項目ごとに採点し評価を行います。このうち、加点項目（下記表参照）については、各課題の特性に応じて重み付けを行うこととしています。

そこで、下記の項目のうち、当該研究課題が強みや特長を有する分野や、重点領域研究として貢献できると思われる分野について、最大３項目を選択し、○をご記入ください。

選択された項目については、本申請書の関連項目の内容も踏まえた上で、採点時の素点を倍とし、重み付けを行うこととします。

|  |  |
| --- | --- |
| 評価項目（加点項目） | ○欄※最大  3項目まで |
| 研究の先進性・独創性 |  |
| 研究の学際性・融合性 |  |
| 早稲田の独自性 |  |
| 研究成果（実現可能性） |  |
| 学術的波及効果 |  |
| 社会的波及効果 |  |
| 研究体制の自立性 |  |
| 研究体制の持続性 |  |

【申請書記入上の留意事項】

◆記入欄

本申請書の記入欄の追加（伸縮）は不可です。ただし、（※欄が足りない場合は追加して記入可）と記載されている記入欄のみ、追加は可です。

文字のサイズは、本文テキストは11ptで記入してください。

次の項目は記入欄の追加（伸縮）は不可です。限られた枠内に収めてください。

３．研究の全体構想（背景、目的等）

４．研究目標

５．研究計画（３年間）①～⑤（ただし、⑤の「外部資金の獲得計画」を除く）

６．（３）評価項目の重み付けについて

◆記入言語

原則、日本語で記入してください。

◆学術院長印

研究代表者の本属の学術院長に、研究代表者がどのような重点領域へ応募をしているかをご認識していただくために、押印欄を設けています。研究代表者の本属の学術院長の公印、私印は問いません。